保土ケ谷南部 地区

【わたしたちのまちの概況・特徴】

- 保土ケ谷南部地区は、岩井町の約1,300世帯、瀬戸ケ谷町の約1,400世帯で構成されています。
- JR保土ケ谷駅周辺から国道 1 号線に沿った保土ケ谷橋までの地域と、今井川に沿った丘陵地域で構成されており、坂が多いことから、外出がしづらいという方もいます。
- 国道 1 号線沿いには歴史遺産が多く点在し、まち歩きをする団体が多く見受けられます。
- 身近に福祉関連情報や地域活動情報を入手できる拠点(地域ケアプラザ・地区センターなど)がありません。
- 地域防災拠点は、地区内で3つに分かれます(岩井町は富士見台小学校、瀬戸ケ谷町は岩崎小学校と瀬戸ケ谷小学校)。
- 買物は駅前のスーパー・商店を利用する方が多いです。
- 高齢化率は21%で年々増加しています。

目標・目指す姿

30000



近所のひとが困っていたら、 そっと手を差し伸べ、 「ありがとう」 「お互いさまですから」 を自然に言えるまちに

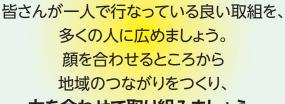
しましょう。

助けて!と言えるまち

支えられる人も、支える人も 「助けて!」の一言がないと、 互いに力の貸しようが なくなってしまいます。 **誰もがSOSを出せる地域**を つくり、みんなで相談し、

助けあいましょう。

-人で行う良い取組を みんなの取組に



力を合<mark>わせて取り組みま</mark>しょう。





地区の取組

これまでの取組を発展

★子育てサロン「ポテト」

毎月第3金曜日、保護者と子どもの 交流の場として、〇歳~就学前のお 子さん・保護者を対象に開催してい ます。平成16年より始まり、平成28 年度で13年目を迎えます。

今後のポイント

読み聞かせ・親子体操・交流を中心 に行なっていますが、参加者の意見 を聞きながら、主任児童委員を中心 にボランティアの皆さんと一緒に運 営していきます。



★交流の場

①お楽しみ会「三吉演芸場」での観劇 見

70歳以上の一人暮らしの方を対象に年1回開催しており、 毎回好評です。

今後のポイント

時期や観劇時間など少しずつ工夫を重ねながら今後も 継続していきます。





お楽しみ会

食事会

②食事会 見

70歳以上の一人暮らしの方を対象に年3回開催しています。

今後のポイント

時間枠を拡大し、食事の前後でお茶を飲んでおしゃべり できるようにします。

★広報紙「保土ケ谷南部地区社協だより」





引き続き年1回発行し、活動状況を地域の方に分かりやすく周知します。

今後のポイント

地区社協の活動だけでなく、自治会や、地域で活動している様々なグループの紹介 などを行い、団体間の連携強化につなげ、情報共有することで新しい取組ができ るようにしていきます。時機を見て年2回発行にします。



新しい取組

★ティーサロン





子どもから高齢者まで誰でも自由に集うこと ができる交流の場の開催を検討します。

見

★「まち歩き」の開催



防犯·防災·福祉·健康づくり·歴史·交流など 様々な視点でのまち歩きを実施し、地図に落 とし込む取組から始めます。

★認知症についての勉強会開催



認知症の方がいる家庭は孤立しがちです。地域 が認知症への理解があり、サポートできる体制 であれば、孤立を防いでいくことができ、家族 の安心につながります。地域住民への理解啓発 から始めます。

★健康づくり 1



ラジオ体操会を定期的に開催します。

★「地区社協運営委員会(仮称)」設置



目指す姿を実現させるために「地区社協運営委員会(仮称)」を設置し、企画、 実行、周知、見直しを定期的に行います。